

国際マテリアルズイノベーション学位プログラム(博士後期課程)

専門科目(国際マテリアルズイノベーション学位プログラム共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OBJRA31	Research in MI IIIA	3	3.0	1	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	マテリアル科学分野の各研究課題について教員指導の下、計画を立案し、理論及び実験の研究を行う。博士後期1年次生を対象にプレゼンテーションも行う。	英語で授業。
OBJRA32	Research in MI IIIB	3	3.0	1	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	マテリアル科学分野の各研究課題について教員指導の下、計画に従い理論及び実験の研究を行う。博士後期1年次生を対象にプレゼンテーションも行う。	英語で授業。
OBJRA41	Research in MI IVA	3	3.0	2	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	マテリアル科学分野の各研究課題について教員指導の下、研究の進捗状況を把握し適宜計画を修正しながら、理論及び実験の研究を行う。博士後期2年次生を対象に自らの研究成果のプレゼンテーションも行う。	英語で授業。
OBJRA42	Research in MI IVB	3	3.0	2	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	マテリアル科学分野の各研究課題について教員指導の下、理論及び実験の研究を進展させる。また適宜研究成果は公表できるようまとめる。博士後期2年次生を対象にプレゼンテーションも行う。	英語で授業。
OBJRA51	Research in MI VA	3	3.0	3	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	マテリアル科学分野の各研究課題について教員指導の下、理論及び実験の研究を展開し、研究成果は公表できるようまとめる。博士後期3年次生を対象にプレゼンテーションも行う。	英語で授業。
OBJRA52	Research in MI VB	3	3.0	3	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	マテリアル科学分野の各研究課題について理論及び実験の研究を行う。各研究課題の博士論文予備審査を行い、最終的に承認されれば博士論文を作成し、博士論文公聴会を開く。	英語で授業。
OBJRB01	Research Proposal	2	1.0	1	通年	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	後期課程で遂行する自分の研究テーマ以外について、その背景や意義、研究方法と予想される成果を立案する。立案した研究計画をセミナー形式で発表しディスカッションを行う。異分野の研究について積極的に情報を収集し、自身の研究に取り入れるなど、研究計画を立案する能力を養う。	英語で授業。 詳細後日周知 オンライン(同時双方向型)
OBJRC31	Open Seminar IIIA	2	1.0	1	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期1年次対象のセミナーにおいて、自身の研究を英語で明快に発表し、英語で討論する。多様なバックグラウンドを持つ研究者に対して、研究の学術的意義、波及効果、インパクト、将来性などを明快に伝達する能力を身に付ける。	英語で授業。 詳細後日周知 オンライン(同時双方向型)
OBJRC32	Open Seminar IIIB	2	1.0	1	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期1年次対象のセミナーにおいて、自身の研究を英語で明快に発表し、英語で討論する。多様なバックグラウンドを持つ研究者に対して、研究の学術的意義、波及効果、インパクト、将来性などを明快に伝達する能力を身に付ける。さらに、他者の発表から有益な情報を吸収するために、適切な仕方で質問をするとともに、有意義なディスカッションへと展開する能力を身に付ける。	英語で授業。 詳細後日周知 オンライン(同時双方向型)
OBJRC41	Open Seminar IVA	2	1.0	2	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期2年次対象のセミナーにおいて、自身の研究を英語で明快に発表し、英語で討論する。多様なバックグラウンドを持つ研究者に対して、研究の学術的意義、波及効果、インパクト、将来性などを明快に伝達する能力を身に付ける。	英語で授業。 詳細後日周知 オンライン(同時双方向型)
OBJRC42	Open Seminar IVB	2	1.0	2	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期2年次対象のセミナーにおいて、自身の研究を英語で明快に発表し、英語で討論する。多様なバックグラウンドを持つ研究者に対して、研究の学術的意義、波及効果、インパクト、将来性などを明快に伝達する能力を身に付ける。さらに、他者の発表から有益な情報を吸収するために、適切な仕方で質問をするとともに、有意義なディスカッションへと展開する能力を身に付ける。	英語で授業。 詳細後日周知 オンライン(同時双方向型)
OBJRC51	Open Seminar VA	2	1.0	3	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期3年次対象のセミナーにおいて、自身の研究を英語で明快に発表し、英語で討論する。多様なバックグラウンドを持つ研究者に対して、研究の学術的意義、波及効果、インパクト、将来性などを明快に伝達する能力を身に付ける。	英語で授業。 詳細後日周知 オンライン(同時双方向型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OBJRC52	Open Seminar VB	2	1.0	3	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期3年次対象のセミナーにおいて、自身の研究を英語で明快に発表し、英語で討論する。多様なバックグラウンドを持つ研究者に対して、研究の学術的意義、波及効果、インパクト、将来性などを明快に伝達する能力を身に付ける。さらに、他者の発表から有益な情報を吸収するために、適切な仕方で質問をするとともに、有意義なディスカッションへと展開する能力を身に付ける。	英語で授業。 詳細後日周知 オンライン(同時双方向型)
OBJRD31	Joint Seminar IIIA	2	1.0	1	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期1年次において、他研究室の研究室セミナーに参加し、異なる専門領域の知識を身に付けるとともに、自身の研究の新しい展開に役立てる。異なる分野の研究者と積極的に対話して研究の情報を交換する。自身の研究についても積極的に発信する。	英語で授業。
OBJRD32	Joint Seminar IIIB	2	1.0	1	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期1年次において、他研究室の研究室セミナーに参加し、異なる専門領域の知識を身に付けるとともに、自身の研究の新しい展開に役立てる。異なる分野の研究者と積極的に対話して研究の情報を交換する。自身の研究についても積極的に発信する。さらに、異分野の実験手法、基礎理論、最先端技術および研究課題などを学ぶことによって、自身の研究を別の視点から見直し研究の新展開を図る。	英語で授業。
OBJRD41	Joint Seminar IVA	2	1.0	2	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期2年次において、他研究室の研究室セミナーに参加し、異なる専門領域の知識を身に付けるとともに、自身の研究の新しい展開に役立てる。異なる分野の研究者と積極的に対話して研究の情報を交換する。自身の研究についても積極的に発信する。	英語で授業。
OBJRD42	Joint Seminar IVB	2	1.0	2	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期2年次において、他研究室の研究室セミナーに参加し、異なる専門領域の知識を身に付けるとともに、自身の研究の新しい展開に役立てる。異なる分野の研究者と積極的に対話して研究の情報を交換する。自身の研究についても積極的に発信する。さらに、異分野の実験手法、基礎理論、最先端技術および研究課題などを学ぶことによって、自身の研究を別の視点から見直し研究の新展開を図る。	英語で授業。
OBJRD51	Joint Seminar VA	2	1.0	3	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期3年次において、他研究室の研究室セミナーに参加し、異なる専門領域の知識を身に付けるとともに、自身の研究の新しい展開に役立てる。異なる分野の研究者と積極的に対話して研究の情報を交換する。自身の研究についても積極的に発信する。	英語で授業。
OBJRD52	Joint Seminar VB	2	1.0	3	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期3年次において、他研究室の研究室セミナーに参加し、異なる専門領域の知識を身に付けるとともに、自身の研究の新しい展開に役立てる。異なる分野の研究者と積極的に対話して研究の情報を交換する。自身の研究についても積極的に発信する。さらに、異分野の実験手法、基礎理論、最先端技術および研究課題などを学ぶことによって、自身の研究を別の視点から見直し研究の新展開を図る。	英語で授業。

専門科目(国際マテリアルズイノベーション学位プログラム共通)-秋入学者向け-

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OBJSA31	Research in MI IIIA	3	3.0	1	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	マテリアル科学分野の各研究課題について教員指導の下、計画を立案し、理論及び実験の研究を行う。博士後期1年次生を対象にプレゼンテーションも行う。	秋入学者向け 英語で授業。
OBJSA32	Research in MI IIIB	3	3.0	1	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	マテリアル科学分野の各研究課題について教員指導の下、計画に従い理論及び実験の研究を行う。博士後期1年次生を対象にプレゼンテーションも行う。	秋入学者向け 英語で授業。
OBJSA41	Research in MI IVA	3	3.0	2	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	マテリアル科学分野の各研究課題について教員指導の下、研究の進捗状況を把握し適宜計画を修正しながら、理論及び実験の研究を行う。博士後期2年次生を対象に自らの研究成果のプレゼンテーションも行う。	秋入学者向け 英語で授業。
OBJSA42	Research in MI IVB	3	3.0	2	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	マテリアル科学分野の各研究課題について教員指導の下、理論及び実験の研究を進展させる。また適宜研究成果は公表できるようまとめる。博士後期2年次生を対象にプレゼンテーションも行う。	秋入学者向け 英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OBJSA51	Research in MI VA	3	3.0	3	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	マテリアル科学分野の各研究課題について教員指導の下、理論及び実験の研究を展開し、研究成果は公表できるようまとめる。博士後期3年次生を対象にプレゼンテーションも行う。	秋入学向け英語で授業。
OBJSA52	Research in MI VB	3	3.0	3	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	マテリアル科学分野の各研究課題について理論及び実験の研究を行う。各研究課題の博士論文予備審査を行い、最終的に承認されれば博士論文を作成し、博士論文公聴会を開く。	秋入学向け英語で授業。
OBJSC31	Open Seminar IIIA	2	1.0	1	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期1年次対象のセミナーにおいて、自身の研究を英語で明快に発表し、英語で討論する。多様なバックグラウンドを持つ研究者に対して、研究の学術的意義、波及効果、インパクト、将来性などを明快に伝達する能力を身に付ける。	秋入学向け英語で授業。詳細後日周知オンライン(同時双方向型)
OBJSC32	Open Seminar IIIB	2	1.0	1	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期1年次対象のセミナーにおいて、自身の研究を英語で明快に発表し、英語で討論する。多様なバックグラウンドを持つ研究者に対して、研究の学術的意義、波及効果、インパクト、将来性などを明快に伝達する能力を身に付ける。さらに、他者の発表から有益な情報を吸収するために、適切な仕方では質問をするとともに、有意義なディスカッションへと展開する能力を身に付ける。	秋入学向け英語で授業。詳細後日周知オンライン(同時双方向型)
OBJSC41	Open Seminar IVA	2	1.0	2	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期2年次対象のセミナーにおいて、自身の研究を英語で明快に発表し、英語で討論する。多様なバックグラウンドを持つ研究者に対して、研究の学術的意義、波及効果、インパクト、将来性などを明快に伝達する能力を身に付ける。	秋入学向け英語で授業。詳細後日周知オンライン(同時双方向型)
OBJSC42	Open Seminar IVB	2	1.0	2	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期2年次対象のセミナーにおいて、自身の研究を英語で明快に発表し、英語で討論する。多様なバックグラウンドを持つ研究者に対して、研究の学術的意義、波及効果、インパクト、将来性などを明快に伝達する能力を身に付ける。さらに、他者の発表から有益な情報を吸収するために、適切な仕方では質問をするとともに、有意義なディスカッションへと展開する能力を身に付ける。	秋入学向け英語で授業。詳細後日周知オンライン(同時双方向型)
OBJSC51	Open Seminar VA	2	1.0	3	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期3年次対象のセミナーにおいて、自身の研究を英語で明快に発表し、英語で討論する。多様なバックグラウンドを持つ研究者に対して、研究の学術的意義、波及効果、インパクト、将来性などを明快に伝達する能力を身に付ける。	秋入学向け英語で授業。詳細後日周知オンライン(同時双方向型)
OBJSC52	Open Seminar VB	2	1.0	3	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期3年次対象のセミナーにおいて、自身の研究を英語で明快に発表し、英語で討論する。多様なバックグラウンドを持つ研究者に対して、研究の学術的意義、波及効果、インパクト、将来性などを明快に伝達する能力を身に付ける。さらに、他者の発表から有益な情報を吸収するために、適切な仕方では質問をするとともに、有意義なディスカッションへと展開する能力を身に付ける。	秋入学向け英語で授業。詳細後日周知オンライン(同時双方向型)
OBJSD31	Joint Seminar IIIA	2	1.0	1	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期1年次において、他研究室の研究室セミナーに参加し、異なる専門領域の知識を身に付けるとともに、自身の研究の新しい展開に役立てる。異なる分野の研究者と積極的に対話して研究の情報を交換する。自身の研究についても積極的に発信する。	秋入学向け英語で授業。
OBJSD32	Joint Seminar IIIB	2	1.0	1	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期1年次において、他研究室の研究室セミナーに参加し、異なる専門領域の知識を身に付けるとともに、自身の研究の新しい展開に役立てる。異なる分野の研究者と積極的に対話して研究の情報を交換する。自身の研究についても積極的に発信する。さらに、異分野の実験手法、基礎理論、最先端技術および研究課題などを学ぶことによって、自身の研究を別の視点から見直し研究の新展開を図る。	秋入学向け英語で授業。
OBJSD41	Joint Seminar IVA	2	1.0	2	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期2年次において、他研究室の研究室セミナーに参加し、異なる専門領域の知識を身に付けるとともに、自身の研究の新しい展開に役立てる。異なる分野の研究者と積極的に対話して研究の情報を交換する。自身の研究についても積極的に発信する。	秋入学向け英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OBJSD42	Joint Seminar IVB	2	1.0	2	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期2年次において、他研究室の研究室セミナーに参加し、異なる専門領域の知識を身に付けるとともに、自身の研究の新しい展開に役立てる。異なる分野の研究者と積極的に対話して研究の情報を交換する。自身の研究についても積極的に発信する。さらに、異分野の実験手法、基礎理論、最先端技術および研究課題などを学ぶことによって、自身の研究を別の視点から見直し研究の新展開を図る。	秋入学向け英語で授業。
OBJSD51	Joint Seminar VA	2	1.0	3	秋ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期3年次において、他研究室の研究室セミナーに参加し、異なる専門領域の知識を身に付けるとともに、自身の研究の新しい展開に役立てる。異なる分野の研究者と積極的に対話して研究の情報を交換する。自身の研究についても積極的に発信する。	秋入学向け英語で授業。
OBJSD52	Joint Seminar VB	2	1.0	3	春ABC	随時	国際マテリアルズイノベーション学位プログラム担当教員	博士後期3年次において、他研究室の研究室セミナーに参加し、異なる専門領域の知識を身に付けるとともに、自身の研究の新しい展開に役立てる。異なる分野の研究者と積極的に対話して研究の情報を交換する。自身の研究についても積極的に発信する。さらに、異分野の実験手法、基礎理論、最先端技術および研究課題などを学ぶことによって、自身の研究を別の視点から見直し研究の新展開を図る。	秋入学向け英語で授業。